

基本方針 文化芸術の力で新たな交流を生み出します

ま も る

は ぐ く む

つ くり だ す

つ な げ る

＜施策の柱＞	＜施策＞	＜関連事業＞	＜関連事業の内容＞
1 誰もが身近に参加・活動できる環境づくり	①発展を続ける文化活動への支援	市民文化祭運営経費(社会教育課) :	島田市民文化祭の経費に対して、補助金を交付。
	②誰もが多様な文化芸術を楽しむ環境の整備	芸術文化普及事業(社会教育課) :	音楽、演劇、講演等の文化・教育事業等を企画し、多くの市民が文化芸術に触れる機会を提供。
	③人が集う文化芸術活動の場の創出	あなたも弾けますベーゼンドルファー(社会教育課/島田市文化協会)	世界的名器のピアノ、ベーゼンドルファーを誰でも演奏することのできるイベント。
2 大井川とともに歩むヒト・モノ・コトの交流の促進	①多様な人々が出会う機会の創出	街道賑わい創出事業(博物館課) :	こどもの日等を博物館無料開放日とし、親子で楽しめるイベント等を開催。
	②地域の寛容さが培った交流の促進		
	③文化芸術活動と関連分野の連携による交流の促進		
3 情報の集約と発信力の強化	①多元的集約方法の強化		
	②デジタル技術等を活用した効果的な情報の発信	街道文化発信事業(博物館課) :	ヒストピア島田クリエイティブ・メッセージ動画を作成。
4 地域固有の文化の創出	①地域資源とその背景にあるストーリーの継続的発掘	埋蔵文化財発掘調査事業(博物館課) :	市内の遺跡について、発掘調査等を実施。
	②交流を促進させる文化芸術活用方法の構築		
	③茶文化の発展と新たな文化芸術の創造	島田市文化プログラム支援事業(社会教育課) :	2020年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムの一環として世界に向けた文化芸術の発信を行うため、当該事業を行う団体に対し、事業に係る経費の一部を負担。
5 郷土への愛着や誇りの形成	①市民総がかりで取り組む島田の教育との協働		
	②自然と文化が織りなす地域資源の再評価、認識、活用	しまだ市民遺産認定事業(博物館課) :	島田市民が守り続けてきたわがまちの宝を「しまだ市民遺産」として認定し、地域愛の醸成を図る。
6 地域の文化・習慣等の保存と継承	①大井川の恵みを源泉とした資源の調査と保存	島田市史編さん事業(博物館課) :	未調査の貴重な歴史資料(古文書等)の散逸を防ぐため、発掘・調査・整理を行ない史料として保存。
	②祭りや伝統芸の等の担い手の育成・確保		
7 人材の育成・確保・活用	①大井川の歴史が育む文化芸術を牽引する人材の育成・確保		
	②人材の活用方法の充実	島田市芸術文化奨励賞(社会教育課) :	音楽、文芸、美術、舞踊、演劇等の芸術文化分野において一定の優れた業績を上げ、かつ、将来その一層の活躍が期待できるものに対して賞金を授与。
	③高い受容性を活かした事業所、団体、大学、高校との連携		
8 事業者・団体・イベントとの連携	①文化芸術活動への柔軟な支援体制の充実	文化財消防訓練(博物館課) :	文化財防火デーに島田消防署、島田市消防団等が連携し、避難誘導や延焼防止活動等の訓練を実施。
	②文化芸術活動団体とイベントを繋げ、交流を促進させる仕組みづくり	音響機器リースによる文化活動事業(社会教育課) :	市民自らが企画するホール以外でのコンサート等が円滑に開催できるよう、音響機器をリース。また、ライブを行いたい市民とライブを行ってほしいイベント主催者等のマッチングを行う。
9 文化芸術を活用した地域課題へのアプローチ	①人と人とを繋げる文化芸術活動の促進	芸術家派遣事業(社会教育課) :	病気や障害等により文化施設での芸術鑑賞が困難な市民に対し、プロの音楽家等を派遣する等、良質な芸術文化の鑑賞機会を提供。
	②景観や歴史的資源、人を活かした文化芸術活動のあり方の研究支援		
	③他分野との連携による物事の新しい捉え方の創出	歴史資源利活用事業(文化資源活用課) :	川越街道や諏訪原城跡で新たな賑わいを創出することで、継続的な文化財の保存や、市全体の観光地としての発展につなげる取り組み。
		アートによる地域づくり推進事業(社会教育課) :	国際交流、多文化共生、交流人口の拡大、移住定住の促進、地域の経済的波及等に資することを目的にアート・コミュニティ推進事業を開催する、ささま国際陶芸祭実行委員会に対して、補助金を交付。